



未来を夢見て Season3

2022/4/4 No. 139

令和4年度スタート～「校長室だより」Season3へ～

4月1日（金）令和4年度のスタートです。小野小学校自慢の桜も木も間もなく開花の時期を迎えようとしています。毎日観察していると、少しずつではありますが、それでも確かにつぼみが膨らんでいることが分かります。また新学期に向けて校庭では、杉元さんが花壇の手入れを熱心に行ってくださいしています。これまで、小野小学校の子どもたちのために、一緒に仕事をしていただいた安藤教頭先生はじめ、安達先生、堀田先生、五十嵐先生、加藤先生、優先生、そして横山先生が転出され、ここ数日間、職員の皆様と寂しい気持ちで過ごしていましたが、新しい先生方が着任すると、また学校全体に活気がでてきたようです。



3月31日（木）午前9時に安達公一先生の退職辞令交付式を会議室で行わせていただきました。コロナ禍でなければ県庁講堂で行われていたセレモニーですが、今年も各校方式で行わせていただきました。それでもこの日は転出した安藤先生はじめ同学年だった先生方など、関わりのある先生方が多数参列していただき、一緒に見送らせていただくことができました。これから安達先生の元気な声が聞こえなくなることは残念ではありますが、新天地での御活躍を心からお祈り申し上げます。



そして、同じ会場で、今度は着任した先生方に辞令を交付させていただきました。写真は初任（新卒）の菊地陽希先生。私も36年前の初任の頃の経験が昨日のことに思い出されました。

辞令交付そして職員室での紹介に続いて、阿部桃子先生、小室雄士先生の宮城県の教員として正式採用になったこと（1年間の条件付き採用の解除）を紹介し、二人から正式採用になったことへの決意表明を行っていただきました。今年度初任として着任した、菊地先生、志村先生にも先輩二人を目指して1年間しっかり頑張ってくださいと思います。

2年間、執筆した校長室だより、前号で自分の気持ちを整理するために一度けじめをつけさせていただきました。それでも、新年度になれば、やっぱり書きたいことは浮かんでくるようです。

そんなわけで、豊嶋先生、義務でなく、自然体の中で書くことが浮かんでくるうちは今年も続けてみたいと思います。

自分のペースで。

（文責：手代木）